

# 生きる力

## 第 54 号

令和元年 5月 10日  
文責発行：中西秀幸  
〒745-0302  
周南市鹿野上 3217 番地  
TEL 0834(68)2106  
FAX 0834(68)2103

4月16日奥大町を訪問すると、写真のように桜と芝桜が満開でした。住民の佐古さんが十年以上の時間をかけてコツコツと育てて来られました。奥大町ならではの景色です。鹿野の桜の名所の一つと言ってもよいでしょう。毎年10日〜20日頃に見頃になるそうです。ぜひ、来年は見物にお出かけ下さい。



「うまい鰯を腹いっぱい食べさせたい」「日本中の中小企業を元気にしたい」「そういう志、ビジョンが経営にはなくてはならない。そしてビジョンをどの様に現実にするのか、その手段方法を考えなさい。そのように先輩経営者から教えて頂きました。それは地域づくりでも同じだと私には思えます。

ちなみに、大潮地区にはすでに夢プランがあり、地域ビジョンもあります。そのビジョンは「大潮の美しい自然や伝統を守り、安心して住み続けられる地域づくり」です。このビジョンを実現するために6つの活動の柱があります。その柱の一つが「農地を守る営農のしくみをつくらう」です。さらにこの柱を実現するための行動計画もあります。①共同運営する組織づくりをしよう②後継者が参加

しやすい魅力的な仕組をつくらう  
③他出者の力を借り、保全サポーターなどの仕組をつくらう④大潮の特産品をつくり販売してゆこう⑤畦に芝などを張って草刈を省力化しよう⑥鳥獣害対策をしてゆこうがそれです。

経営の場合、一定の期間にその計画の進捗や結果を検証し、手段方法である計画が見直されます。また事前に、そのプランをメンバーに十分に知らしめ全員の協力参加を促します。さらに、行動計画の実行優先位の相談や聞き取り、アンケートなどで決める場合もあるようです。

4月23日鹿野夢プラン策定委員会に参加。私のその考え方を伝えたつもりでしたが、



提案された活動の柱

言葉が足りない、話し方が下手だったからでしょう。理解されず共感してもらえなかったと感じています。しみじみ伝えることの難しさを思いました。

鹿野地域をどうしたいのか、どうなりたいのか、始めにメンバー全員が共感できるようなビジョンを定め、スローガンを決めなければなりません。そしてそれを実現するための方法手段、戦略戦術を考え実行する。さらに、その計画の進捗具合と結果を検証し再実行するサイクルを、現実となるまで回し続ける。そういう私の考えはひよつとすると経営でしか通用しない考え方、独りよがりかもしれない。不勉強で基本的な考え方が間違っているのかもしれない。その正否が定かになるまで策定委員会に参加し続けて参ります。

# 地域づくりと企業経営は？

4月6日、広島県庄原市で開催された『地域の活性化を本物にする』全国シンポジウムに参加。第一部は京都大学農学博士の前川俊清氏の講演、第二部は「過疎地域を輝かす」パネルディスカッションでした。

各地で活動されている様々な方々との出会いがありました。その中で特に印象深かったのは、人工林の間伐などをされているNPO法人もりメイト倶楽部理事長の山本恵由美氏でした。会員約180名で出前間伐、里山文化継承、間伐材の活用でのベンチ製作や工作指導、森林体験教室などを広島市で行ってられます。こんな風な森づくりもできるのだと驚きました。パネルディスカッションでは「生きているということ、生きてゆくとはその恩をお返ししてゆくこと。」「楽しくなければ戦わない」「食欲、金銭欲、名誉欲、性欲、健康に元気で生きる為にそれらの欲を適度に育む」が心に残りました。アドバイザーは鹿野夢プラン策定委員会の研修視察で顔見知りになった熊原保氏。再び下さった資料の中に『「わしやあ、家がええ。わしやあ、総領がええ。ひとりになってもここで死にたい。」「この気持ちにどれだけ寄り添えるかが、私たちの最大の務めだと思っています。』を聞き話さない、その福祉事業へのお考えへの理解を深められないなあと思いました。

## 地域イベントご紹介

### ◎親子からだ遊び1回目

・場 所 コアプラザかの二階講習室  
・日 程 5月23日(木)  
・時 間 10時30分〜11時30分  
・対 象 者 就学前の子どもと保護者  
・問 合 せ 080-1924-9739  
・講 師 兼重ヨウコさん

### ◎手嶋沙織ピアノコンサート

・場 所 鹿苑山漢陽寺 曲水の庭  
・日 程 6月2日(日)  
・時 間 13時開場 14時開演  
・定 員 200名  
・問 合 せ 68-2010 漢陽寺  
・主 催 漢陽寺ピアノコンサート実行委員会  
・自 由 席 一般1500円 小中学生500円

## 周南掃除に学ぶ会

家に帰りたい、帰りたいと言つて入院生活が続いていた義父がとうとう亡くなりました。葬儀で4月はお休みになりました。皆様にお詫び申し上げます。5月は東川緑地公園トイレを26日(日曜日)7時より2時間の予定で掃除します。長靴を履いてご参加下さい。お待ちしています！道具準備のため事前申込をお願いしています。が、当日の飛び入り参加もOK!

## 鹿野が分るクイズ

### 【問題】

鹿野町時代に人口が最も多かった時の人口は何人でしょうか？

### 【53号の答え】

鹿野に住み続けたい・どちらかというと住みたい合計約62%、住みたくない・どちらかというと住みたくない合計約38%、65歳未満の方では住みたくない合計が49%。住み続けたい町づくりも活動の柱にしなくてはならないかも？

## まごころのボランティア

・場 所 別所スポーツセンター岡山県新見市  
・日 程 6月8日(土)〜9日(日)  
・時 間 8日11時半受付 9日13時解散  
・調 整 役 藻谷浩介氏 熊原保氏  
・内 容 第一部新見版「里山資本主義」  
第二部助けてといえる社会創り  
夕食交流会 リレートーク等  
・問 合 せ 0824-66-2317  
・主 催 逆手塾 新見公立大学  
・参加費 一万八千円(食事・宿泊代込み)  
昨年11月の鹿野夢プラン策定の研修視察から人脈が広がりました。一緒に学びに行きませんか？ご連絡お待ちしております。

# 福祉も鹿野の生き残りの方法かも?!